

施策名 公共事業の再評価

3420 所管局: **建設局** 共管局: なし

概要 公共事業の効率化・重点化と実施過程の透明化を図るため、事業着手後一定期間を経過したものを中心に、第三者機関による再評価を行い、必要な見直しを行う。

総合評価 B (B) 客観指標評価は、主指標の再評価を行った総事業のうち、完了した総事業の割合が昨年度に比べて改善したが、準指標であるフォローアップ事業のうち、進捗率がすぐれない事業の割合が昨年度に比べて大変悪く、全体としてはやや良い状況にある。市民の生活実感はやや悪い状況にある。
この施策は、直接の対象者が少なく、市民全体には実感されにくい性質を有することから、客観指標評価を重視して施策の評価はかなり達成されていると評価する。

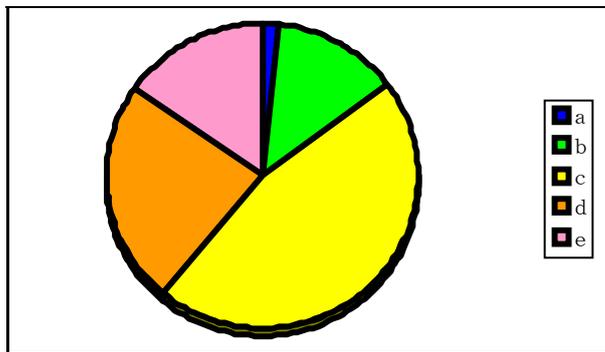
○この施策の客観指標評価

客観指標総合評価 b (a)

指標名	前回値	最新値	目標値	達成度	評価
再評価を行った総事業数のうち、完了した総事業数の割合 (%)	18	20			a (b)
(準)情報公開度(監理検査課HPアクセス件数)(件)	8312	9691	9143	106.0%	c (a)
(準)フォローアップ事業のうち、進捗率がすぐれない事業の割合 (%)	71.4	83.3			e (-)

○この施策に関する市民生活実感評価

公共事業の再評価によって事業の点検がしっかりできている。



答a: そう思う	8	1.8%	(1.5%)
答b: どちらかというと思う	59	12.9%	(12.0%)
答c: どちらとも言えない	212	46.5%	(46.7%)
答d: どちらかというと思わない	107	23.5%	(22.0%)
答e: そう思わない	70	15.4%	(17.8%)
有効回答数	456		
市民生活実感評価			d (d)

※ ()は昨年の評価結果及び数値を表しています。

<参考>この施策実現のための主な事業

事業名
公共事業評価